

【JAPIC】ウィークリー・レポート【第2号】'09/09/10 発行

社団法人日本プロジェクト産業協議会（JAPIC）事務局

JAPIC 事務局より、毎週木曜日にウィークリー・レポートとして、活動報告と併せて委員会開催予定などをお届けします。

【今回のトピック】

◆ 森林再生事業化研究会 記者会見、第4回研究会を開催

9月8日（火）、森林再生事業化研究会は、一般紙・業界紙 計26社を集め、記者会見を行い、森林再生に向けた「次世代林業システム(仮)」の提案を目標とすることを発表しました。この提案は、産官学が連携し、省庁の縦割りや所有区分などを超えた森林の再生、国産材利用率を50%に引き上げるとともにリサイクル推進などにより全木材の100%利用をめざすもので、研究会は2010年3月を目途に提言をとりまとめる予定です。

同日の第4回研究会には、4省庁、8地方公共団体、8経済連合会、および民間企業32社から、計69名にご参加いただき、「林業再生と森林管理」について、(社)日本林業経営者協会の速水享会長にご講演の後、地域モデル研究会、木材供給検討会、木材利用・流通検討会の各会より、「次世代林業システム(仮)」について、内容および具体的進め方について説明、意見交換を行いました。

◆ 第10回 海洋資源事業化研究会を開催

9月9日（水）、第10回海洋資源事業化研究会を開催し、大学および民間企業54社にご出席いただきました。当日は、経済産業省資源エネルギー庁 資源・燃料部政策課長加藤庸之氏に「海洋エネルギー・鉱物資源開発計画」～海底熱水鉱床等の開発計画～について、(独)石油天然ガス・金属鉱物資源機構の塩川智氏に「海底熱水鉱床の探査・開発に向けた取り組みの現状」についてご講演の後に、意見交換を行い、海洋エネルギー・鉱物資源開発について官民連携の場を設ける意向を確認しました。

海洋資源事業化研究会は、2008年3月に閣議決定された「海洋基本計画」をふまえ、我が国のEEZ(排他的経済水域)等周辺海域に賦存する海底熱水鉱床等海底鉱物・エネルギー資源の早期商業化に向けた開発の促進を目的として、2008年6月に発足しました。

◆ 日本創生委員会 政策小委員会 Women's Table 進行中

8月19日（水）の第1回会合での野田由美子小委員長（横浜市副市長）の方向づけに基づき、JAPIC事務局では、「我が国の国家ビジョン」について、歴史的背景や国内外の情勢をふまえ、9月25日（金）の第2回会合の議論に向けてのベースづくりを行っています。

以上